日工協第36号

令和３年７月２７日

　事 業 者 会 員　各 位

一般社団法人 日本工業用水協会

（公印省略）

令和３年度工業用水道事業研究大会の課題に関する

アンケートへのご協力依頼について

　事業者会員におかれましては、平素から当協会の事業運営に格別のご高配を賜りまして、御礼申し上げます。

　さて、令和３年度工業用水道事業研究大会は１０月２８日(木)及び２９日(金)の２日間、九州･沖縄ブロック役員会員（大分県、宮崎県、北九州市）に座長役をお願いし、昨年度と同様、東京ガーデンパレスを会場に開催する方向で鋭意準備を進めているところでございます。

なお、開催の実施、或いは中止の判断については、別途ご報告させていただきます。

　研究大会で検討する課題につきましては、５月２０日に開催いたしました経営委員会及び技術委員会の合同委員会において会員の皆様から提案された内容をもとに検討が行われ、本年度は下記のとおり１１件の課題が選ばれました。

つきましては、ご多用中のところ恐縮ですが、本研究大会開催の如何にかかわらず、留意事項をご確認の上、貴事業体における事例・取組状況等について別紙のアンケートにご回答いただきたくお願い申し上げます。

また、開催の場合は、追って事務局よりご指名させていただきますが、研究大会の会場にて適時ご紹介いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

記

１． 令和２年度の検討課題

Ⅰ．指定課題 １．施設強靭化に向けてのＢＣＰの策定

２．ＡＩやＩｏＴの活用

３．工業用水事業者の経営改善

４．デジタル技術等による広域化・民活の推進

Ⅰ．自由課題 １．小水力発電

２．管路更新におけるDB方式

３．河川の事前放流

４．スマートメーター

５．減量負担金の算出

６．資産維持費の導入

７．ダム再生計画による施設改良費負担金

（注） 経営・技術部門のご担当者がそれぞれ協力しながらアンケートにお答え下さるようよろしくお願いします。

２． アンケートへの回答に当たっての留意事項

（１） 回答様式は、添付ファイルのほか本会ホームページ http://www.jiwa-web.jp/の「お知らせ」からダウンロードできます。

（２） 回答期限は令和３年８月２０日（金）とし、原則として電子メールで送付して下さい。なお、電子メールが不通の場合等はデータファイルを郵送して下さい。

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：somu-jiwa@nifty.com（期限厳守でお願いします。）

（３） エクセルファイルのシート名：「回答者連絡先等」に回答者及び契約件数・契約水量を記入するとともに、各検討課題の質問にご回答下さい。

（注） 回答者が複数の場合は、課題回答者ごとに明記下さい。

（４） 回答は、「○」「A、B、C」等を付けて選択下さい。また、ご記入いただくところはなるべく具体的にご記述いただくとともに、事例をご紹介いただける場合は要旨（用紙はＡ４判１～５枚程度）を添付（ＰＤＦ等で）して下さい。

（５） 回答作成に当たっては、添付ファイルの「ファイル名\_事業体名」として回答下さい。

（注） 事業が複数ある場合は、事業毎にファイルをコピーして作成(１事業に対して１ファイル)してください。

|  |
| --- |
| 事務局窓口  総務部 青柳、石田  〒113-0034 東京都文京区湯島1-6-8  TEL.03-6240-0930  FAX.03-6240-0931 |